

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) アサヒ飲料株式会社 明石工場

1 環境保全活動に関する方針等

1 - 1 環境保全活動に関する方針

環 境 方 針

アサヒ飲料株式会社明石工場は、アサヒ飲料株式会社が定める「アサヒ飲料グループ環境方針」に則り、環境の維持・改善に積極的に取り組み、環境保全型社会を向上させるために、以下の環境方針を定めます。

明石工場は、兵庫県南部、瀬戸内海岸線沿いの人工島内に位置し、見渡せば、明石海峡大橋や淡路島を一望でき、瀬戸内特有の温暖な気候と風光明媚な自然環境の中でまた、分工場である六甲工場は六甲山系の良質で豊富な地下水を有し緑豊かな「いぶきの森」に隣接した自然環境の中で、清涼飲料水等を製造し提供することによって、人々の健康で、豊かな食生活の実現に貢献することを事業目的としております。

事業活動の推進に当たっては、お客様の期待に添う高品質で安全な清涼飲料水等を製造・出荷することに加えて、周辺環境の中で、環境の維持・改善に積極的に取り組み、環境保全型社会を向上させるために、地域の環境保全に努めます。

1. 環境の維持・改善・向上のため全社員で継続的に取り組みます。
2. 法、県条例等を順守すると共にアサヒ飲料株式会社の「環境保全の基本方針」及び「行動指針」を踏まえた活動を推進します。
3. 工場として環境目的及び目標を設定し、定期的に見直しを行うことによって、環境負荷の継続的改善及び汚染の防止に努めます。
4. 廃棄物100%再資源化の継続、並びに廃棄物発生量の抑制に努めます。
5. 省エネルギー、省資源の推進に努めます。
6. 環境保全から更に一歩進めた環境経営への移行を目指します。

尚、本環境方針は、全従業員並びに当工場の為に働く人々に周知・徹底されると共に、外部に対しては求めに応じて開示します。

2016. 3. 22

アサヒ飲料株式会社
明石工場

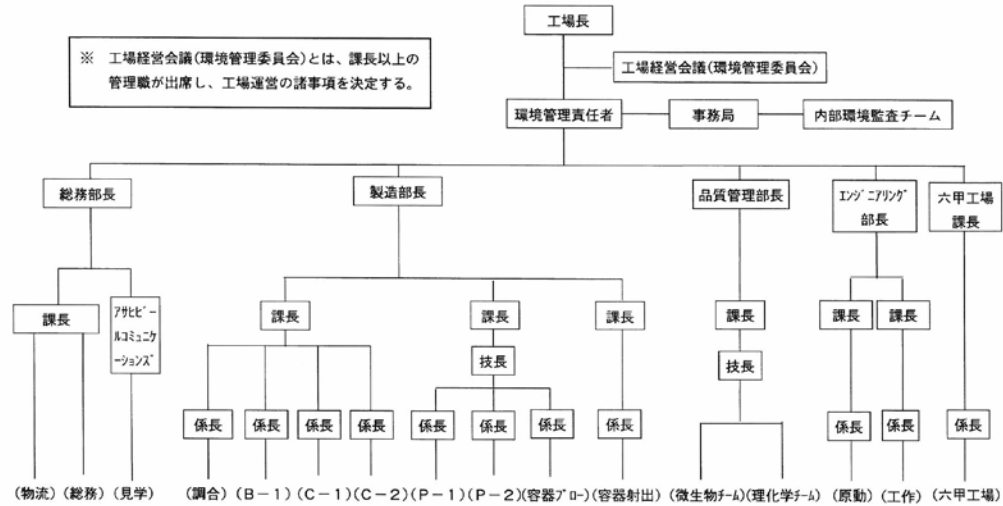
工場長 川村 和弘

(目標・計画等の公表の方法についても記載すること)

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制

アサヒ飲料(株)明石工場の環境マネジメントシステム組織図

2016. 2. 24



購入者・業務委託先の管理については、購入者・業務委託先管理手順(ET2A-008)で定める。

2 環境保全活動の実施状況等（平成27年の取り組み結果）

項 目	取り組み結果	今後の取り組み 計画
工場全体のユーティリティー原単位削減目標（燃料＋電力、用水それぞれ前年比1％削減）に対する実績の確認・評価・差異解析を毎月実施すると共に、目標達成に向け継続的に省エネルギー施策を実施する。	・燃料＋電力2.72％削減（目標達成） ・用水2.88％削減（目標達成）	・今後も継続して省エネルギー施策によるユーティリティー原単位低減について取り組む。
環境経営への移行施策であるコジェネレーションシステムの安定稼働を図る。	・コジェネレーションシステムの操業停止を6月に1件発生させてしまったが、再発防止の実施により現在は安定稼働を継続している。	・今後も継続して安定稼働を図る。
場内排水経路の整備及び雨水系統への異液流出防止施策を実施する。	・埋設排水管の点検・整備完了	・今後も継続して実施する。
環境パトロールの実施（1回／四半期）並びにパトロールで抽出された不具合改善施策を完遂する。	・実施率100％ ・不具合部改善完了	・今後も継続して実施する。
定期的（1回/年）に再資源化先の点検を行うと共に、廃棄物（有価物）処理にかかるコスト削減施策を1施策以上実施する。	・再資源化先の点検完了 ・コスト削減施策の実施完了	・今後も継続して実施する。